「2011年「動線分析」ビジネスに関する市場調査 ～要約編～」を販売開始

報道関係者各位

平成２４年１月２０日
株式会社クロス・マーケティング
（東証マザーズ 3629）

「2011年「動線分析」ビジネスに関する市場調査 ～要約編～」を販売開始

～「動線分析」ビジネス×主要プレイヤー（61社・団体）の戦略ケーススタディを中心に、市場規模推移・予測数値、市場占有率（シェア）、などを多面的に集計・分析＆要約～

■■ 要約 ■■

マーケティングリサーチを行う株式会社クロス・マーケティング（代表取締役社長 五十嵐 幹 東京都中央区）は、株式会社ESP総研（代表取締役 村岡 正悦 東京都渋谷区）がまとめたレポート、『2011年「動線分析」ビジネスに関する市場調査 ～要約編～』を販売開始しました。

詳細ページ：http://cross-shop.jp/shop/goods/$/id/8332/

■■ 商品概要 ■■

I.調査対象リスト一覧 編
1）調査対象プレイヤーの抽出方法：「動線分析（ビジネス）」プレイヤーは？
2）「動線分析」ポテンシャル･プレイヤー×マーケティング・マトリックス

II.総括 編
1） 「動線分析（ビジネス）」の定義範囲について
2） 「動線分析」における「提供ビジネスモデル形態」集計について
3）当該売上額推移（2010年度～2014年度）の換算
4）当該ビジネスモデル別 構成比率推移＜2010年度～2014年度＞
5）ビジネスモデル×売上実績・予測から換算できる当該ビジネスモデル別当該売上の変化・シナリオ、売上構成比率の変化・シナリオ
＜1＞当該ビジネスモデル別 売上推移
＜2＞当該ビジネスモデル別 売上構成比率推移＜2010年度～2014年度＞
6） 「動線分析（ビジネス）」の市場占有率＜シェア＞（2010年度：実績）ならびに当該売上ランキング（2010年度：実績）について
7）市場概況（結論）×ライフサイクル・フェーズにおける現状のポジション＆今後のシナリオ予測

8）全社売上に占める当該売上比率
9）「動線分析」の競合認識、参入プレイヤー数認識
10）「動線分析」シーズ別価格帯×当該売上相関クロスMAP
11）「適用分野」「販売ターゲット」コンサルティング 、
「適用分野」別合計点数検証 有望度×実績クロス MAP、
適用分野、販売ターゲット＜現状＞×俯瞰図≪90セグメント別×分類≫
12）「動線分析」実態市場規模推移「2010年度」「2014年度」
13）「適用分野」別比率シェア調査結果
14）「ビジネスモデル」集計＆分析
15）開始時期×当該単年売上規模の相関統計、当該単年売上規模の相関マッピング
16）導入実績×マトリックス、導入実績×金額ベースから言えること、
導入実績（累計数量ベース）×金額ベースの相関統計
17）前年比伸長率から見えてくる当該市場概況
＜前年比伸長率×コメント・キーワード×当該単年売上規模 クロス＞
18）「動線分析」ビジネス 主要ベンダ・団体×当該売上予測推移×ビジネスモデルMAP 一覧
19）「動線分析」ベンダ×価格定義＆具体的な価格指標一覧(61社・団体)
20）主要61社・団体における「動線分析」×適用分野 マトリックス一覧
（企業別×適用分野別 星取表）＜90セグメント＞ 、
マトリックス一覧 点数化＜90セグメント＞ 、
分野・対象別×全体に占める「適用分野」比率、
売上換算(主要61社・団体）マトリックス一覧＜90セグメント＞
21）「動線分析」ビジネス×実態調査結果・マトリックス（61社・団体分）

【調査対象】
1）Web上にて「動線分析」と言及している事業者（64社・団体）すべてにヒアリング・アプローチした。その結果、累計61社・団体（ヒアリング・アプローチ企業全体の95.3%）に対して深堀ヒアリングを実施した。

2）従って、今回実施したヒアリング調査で得られた「調査結果」は、当該主要プレイヤー61社・団体から得られた多面的な「深堀データ」の要約であり、日本国内における「動線分析」ビジネスの現状（実態）を十分網羅・把握できるだけの「マーケティング・データ」となっている。

【調査方法】
・ESP総研専門調査員による電話ヒアリング、ならびに同社内データベースの活用により調査・分析を行った（主は電話ヒアリングであった）。

【調査＆レポート期間】
・ 2011年10月13日 （電話ヒアリング・アプローチ開始）~2011年11月21日 まで深堀調査（電話にて深堀ヒアリング）を実施した。その後、レポーティング（集計＆分析）を実施し、2011年11月25日 に集計＆分析ならびにコメント化が終了した。そして2011年11月26日 に、特別企画調査として『2011年「動線分析」ビジネスに関する市場調査～深堀実態調査 編～』を発刊した。
その後、数多くのリクエストにより、さらに多面的に集計＆分析を実施し、『2011年「動線分析」ビジネスに関する市場調査～要約 編～』を発刊するこ

ととなった。

■■ 概要 ■■

資 料 名：2011年「動線分析」ビジネスに関する市場調査 ～要約編～
発 刊 日：2011年12月12日
調査・発行：株式会社ESP総研
販 売：株式会社クロス・マーケティング
体 裁：A4 オンデマンド印刷 /119ページ
頒 価：製本 99,750円（税抜 95,000円＋消費税4,750円）
CD-ROM 99,750円（税抜 95,000円＋消費税4,750円）
製本＋CD-ROM 149,625円（税抜 142,500円＋消費税7,125円）
※各別途送料 500円

詳細ページ：http://cross-shop.jp/shop/goods/$/id/8332/

■■ 購入に関しまして ■■

【お申し込み方法】
上記URLよりお申し込み下さい。

【お支払い方法】
法人様・・銀行振込みの後払いとなります。
請求書と納品書をお送りいたしますので、振込み期日までに指定口座へ
お振込みください。

個人様・・銀行振込みの前払いとなります。
お申し込み後に請求書をお送りいたします。
ご入金が確認されましてから、商品を発送いたします。

■■ 株式会社クロス・マーケティングについて ■■

株式会社クロス・マーケティングは、国内150万人超の大規模モニターを軸
に、生活者の「生」の声を、主にインターネットを活用して収集するマーケ
ティングリサーチ会社です。
生活者の嗜好の多様化や、商品サイクルの短期化に対応するため、ネットリ
サーチの優位性である「スピード」「コスト」に加え、「品質」を最大限に
重視したリサーチサービスを展開しています。
調査企画から設計、実査、集計・分析レポートまで、マーケティングリサーチ
に関するあらゆるサービスをトータルにサポートいたします。

■■ 株式会社クロス・マーケティング 会社概要 ■■

名称：株式会社クロス・マーケティング

本社所在地：東京都中央区銀座8丁目15番2号 銀座COMビル6Ｆ
代表者：代表取締役社長 五十嵐 幹
設立：2003年4月
URL：http://www.cross-m.co.jp/

■■ 本件に関するお問い合わせ先 ■■

株式会社クロス・マーケティング
Cross Shop 販売窓口担当
Tel： 03-3549-1319
Fax： 03-5565-1555
Mail： cs-info@cross-m.co.jp
Facebook ⇒ http://www.facebook.com/crossshop.jp
twitter ⇒ http://twitter.com/cross_CS

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com